２０２５年度

事業報告書

自　２０２５年 ４ 月 １ 日

至　２０２６年 ３ 月３１日

公益財団法人たかしん地域振興協力基金

【事業報告書】

１．会議の開催状況

（１）理 事 会

日　　時　　２０２５年 ５ 月２２日（木）１１時００分～１１時４５分
場　　所　　高山信用金庫 本店 ２階役員会議室
議　　案　　第１号議案「２０２４年度事業報告（案）」について
第２号議案「２０２４年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認（案）」について
第３号議案「２０２５年度第１回評議員会の開催（案）」について
報告事項　（１）理事長および専務理事の職務執行報告

日　　時　　２０２５年 ８ 月２２日（金）
書面開催
議　　案　　第１号議案「２０２５年度第２回評議員会の開催（案）」について

日　　時　　２０２５年 ８ 月２９日（金）
書面開催
議　　案　　第１号議案「代表理事の選定」について
第２号議案「専務理事の選定」について
第３号議案「常務理事の選定」について

日　　時　　２０２６年 ３ 月 ３ 日（火）１１時００分～１１時５０分
場　　所　　高山信用金庫 本店 ２階役員会議室
議　　案　　第１号議案「２０２６年度助成案件（案）」について
第２号議案「基本財産の一部処分（案）」について
第３号議案「２０２６年度事業計画及び収支予算（案）」について
第４号議案「定款の一部変更（案）」について
報告事項　（１）理事長および専務理事の職務執行報告

（２）評議員会

日　　時　　２０２５年 ６ 月１０日（火） １４時００分～１４時４０分
場　　所　　高山信用金庫 本店 ２階役員会議室
議　　案　　第１号議案「２０２４年度事業報告（案）」について
第２号議案「２０２４年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認（案）」について
報告事項　（１）理事長および専務理事の職務執行報告

日　　時　　２０２５年 ８ 月２２日（金）　１４時３０分～１５時１０分
場　　所　　高山信用金庫 本店 ２階役員会議室
議　　案　　第１号議案「理事の選任（案）」について
　　第２号議案「監事の選任（案）」について

日　　時　　２０２６年 ３ 月 ３ 日（火）１３時３０分～１４時１５分
場　　所　　高山信用金庫 本店 ２階役員会議室
議　　案　　第１号議案「２０２６年度助成案件（案）」について
　　第２号議案「基本財産の一部処分（案）」について
　　第３号議案「２０２６年度事業計画及び収支予算（案）」について
　　第４号議案「定款の一部変更（案）」について
報告事項　（１）理事長および専務理事の職務執行報告

２．事業の実施状況

２０２５年度の事業について、定款第４条に定める事業を対象として助成希望者の募集を行った結果、飛騨地域の５団体から１００万円の助成申請があり、当財団の２０２５年３月開催の理事会において助成先の選考および助成金額を諮り、評議員会の承認を経て助成金額が決定され、下記のとおり事業を実施しました。

助成受付期間　　２０２４年４月１日から２０２５年２月２８日
助成実施期間　　２０２５年４月１日から２０２６年３月３１日
助成決定事業　　５団体　９０万円
助成実施事業　　４団体　７５万円（１先１５万円が次年度に延期）

（１） 地域の産業振興発展助成事業（助成 ０件　 ０万円）
該当なし

（２） 地域の社会生活環境の整備に関する助成事業（助成 ０件　 ０万円）
該当なし

（３） 文化・スポーツ等に関する助成事業（決定 ５件 ９０万円、実績 ４件 ７５万円）
① 高山市遺族会連合会（助成額２０万円）
事業名：戦後８０周年記念事業
目　的：太平洋戦争終結から８０年を迎え、戦没者遺族の高齢化や減少により、戦争の記憶が徐々に薄れてきている。この平和な世界を持続するためにも、かつての戦前戦後の社会情勢等を記録に残して後世に伝えるべく記録集を製作し、学校や図書館等へ配布する事業への助成。
概　要：戦前と戦後に経験し見聞きした事実を募集するなどして編纂した戦争記録集

「かたりつぐ　おもい～終戦八十年～」は全９８ページの充実した一冊として完成した。実体験に基づく手記や写真、遺書などが掲載され、平和な社会の尊さを感じられる内容となっており、飛騨地区の小・中・高校や図書館等へ予定通り１，０００部が配付された。

② 日本野鳥の会　岐阜飛騨ブロック（助成額１５万円）

事業名：ライチョウ展＋ＳＤＧｓ

目　的：ライチョウが県鳥に指定されて６０周年。生息地である乗鞍岳の地元で記念展示や講演会を開催し、ライチョウの展示を通してＳＤＧｓや生物多様性の重要性を認識する事業への助成。

概　要：５月１０日、１１日の２日間にわたり高山市民文化会館で実施したイベントには、約５００名が参加した。会場ではライチョウやオシドリ等の野鳥の展示物が数多く並び、けしゴムはんこ作りやストーンペインティング等のワークショップには多くの親子連れが参加して賑わいをみせた。１１日には岐阜県博物館協会顧問の小野木三郎氏による講演が行われ、岐阜大学の学生を含む約６０名が来場し、今回のイベント全体を通して、当該事業の目的であるＳＤＧｓや生物多様性を考える機会となった。

③萩原町商工会青年部（助成額２０万円）

事業名：萩原町商工会青年部６０周年記念講演会

目　的：萩原町商工会青年部が６０周年を迎えるにあたり、青年部の諸先輩方への感謝とともに地域の発展に繋げることを目的とした記念講演を開催し、地域住民が無料で聴講できる事業への助成。

概　要：講演会は４月６日に下呂交流会館アクティブ泉ホールにて、二部制で開催された。第一部ではフリーアナウンサーの清水健氏を講師としてお迎えし、奥さまをがんで亡くされた実体験から、家族への想いなどに触れた感動的な内容となった。続く第二部では元阪神タイガースの鳥谷敬氏と、清水氏のトークショーが開催された。来賓や関係者のほか、一般聴講者が６６３名参加するなど大盛況となった。

④飛騨高山千人の第九実行委員会（助成額２０万円）

事業名：大塚めぐみピアノリサイタル　ウイーンの春～高山に集う

目　的：高山市出身の世界的テノール水口聡氏の奥様の大塚めぐみ氏が、ウイーン国立音楽大学教授を今年退官され、今後高山市に居住されることを機にリサイタルを開催する事業への助成。

概　要：４月２０日に丹生川文化ホール大ホールで開催されたリサイタルは学生の鑑賞を無料とし、合計３２１名の観客が鑑賞した。第一部では大塚氏のピアノ

ソロで、メンデルスゾーンやショパン等の複数の曲が演奏され、続く第二部では、大塚氏に加え、賛助出演として水口氏と、ウイーン国立音楽大学教授でソプラノのエルケ・ナーグル氏も出演した歌曲が演奏された。世界で活躍するプロ奏者たちの演奏によって最高のリサイタルとなった。

【事業報告の附属明細書】

２０２５年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。